

方 針	1,2,3	実施期間	9月28日
事 業 名	北の屋台まつり2025		
実施場所	北の屋台中央広場		
実施主体	北の屋台・北の起業広場協同組合		
参加者（来場者）数	1,000人程度		
来年度の実施について	☒ 同じ内容で実施する ☐ 内容を一部変更し実施する ☐ 実施しない ☐ 未定		
実 施 し た 事 業 の 内 容	北の屋台店主全員で考えた一夜限りのメニュー、イベントなど内容盛りだくさんでした。屋台の中央広場が巨大なキッチンとなり、屋台全体が一つの屋台となった1日でした。これまでは9月上旬に行っていたお祭りでしたが、昨年の気温がお祭り開始前の仕込みの時間帯で30℃を超え、食品の衛生状態を確保するのに非常に苦労した事を考慮して、今年は9月28日に実施しました。		
	 		
事業実施により中心市街地活性化に寄与した効果・事業を通じて感じたことなど			
この日は十勝のあちこち、帯広市内でも秋のお祭りが目白押しで、北の屋台まつりの開始時刻15時には前年の半数程度のお客様が来場されました。 その後も17時半ごろまでは席に余裕のある状態が続きましたが、18時ごろから一気に来場者が増加し、通路ですれ違うのにも苦労するほどの密集した状態になりました。 早い時間帯からお子様連れのご家族などが来場され、夕方以降は20代を中心とした若い世代の方が多く来場されていました。北の屋台の常連さんの年代層は40代～60代が中心なので、日ごろ屋台をご利用いただいていない、新しい層のお客様にご来場いただけたのではないかと考えています。 この方々が屋台を利用された後、近隣の飲食店へ流れてくれれば中心市街地のお客さんの底上げにもつながり、今回のお祭りは一定程度狙った効果が表れるのではないかと考えます。			